

原発なくそう!  
九州玄海訴訟

# 風船プロジェクト

Vol.1  
2012 12月8日



どこまで飛んでく?  
放射性物質?!

「原発なくそう！九州玄海訴訟『風船プロジェクト』」では、第1弾として昨年12月8日、佐賀県玄海町にある玄海原子力発電所から約1キロ離れた外津(ほかわづ)橋近くの広場より1,000個の風船を飛ばしました。

万が一玄海原発で過酷事故が発生した場合、放射性物質がどのように飛散するのか、私たちは、私たち市民の手による風向きの「見える化」に挑戦します！

環境への影響を考え、今回風船は100%生分解性の天然ゴム素材、野鳥の誤飲を避けるため、赤や

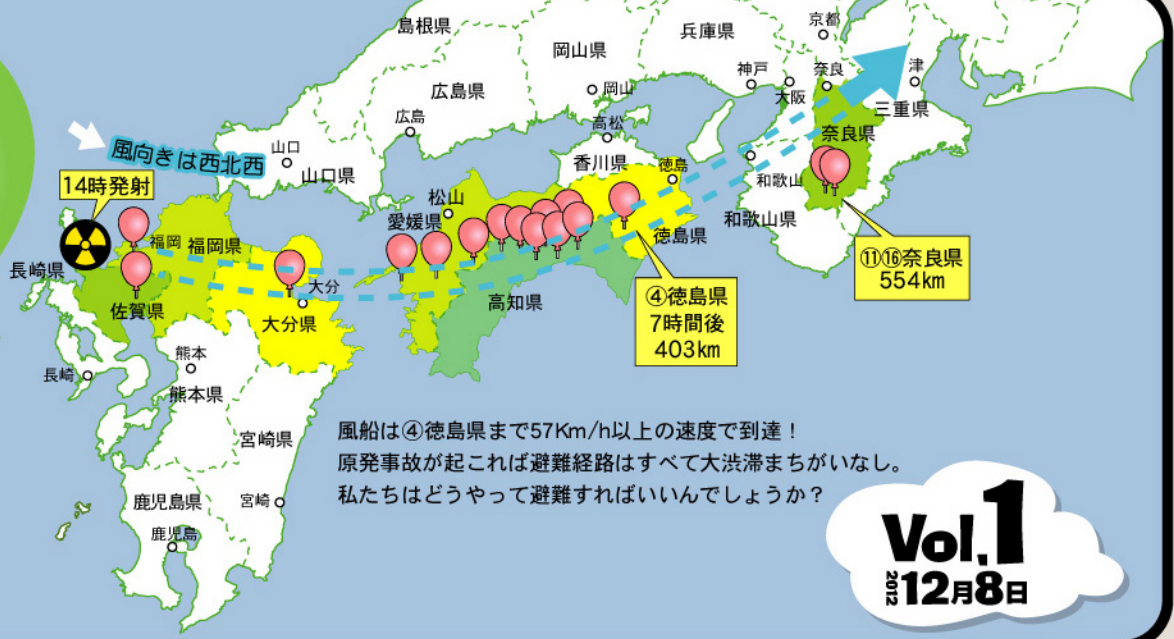
オレンジ色を外しました。またメッセージを付ける紐は短くし、100%コットン素材のものを使用。今後も環境への負荷を低減させるため、引き続き努力していきます。

これまでに16件の発見情報が寄せられています(2月14日現在)。風船を放った7時間後には徳島県で、最も遠くは奈良県で発見されました。今回多くの風船が、佐賀、福岡、大分そして四国上空を通過したと予測されます。

もしも玄海原発で事故が起こったら・・・あなたは大切な家族を、友人を、そしてあなた自身を守ることはできますか？



# 風船プロジェクト 発見場所



風船は④徳島県まで57Km/h以上の速度で到達！  
原発事故が起これば避難経路はすべて大渋滞まちがちなし。  
私たちはどうやって避難すればいいのでしょうか？

Vol.1  
2012  
12月8日

連絡日時	発見日時	連絡場所	原発からの距離(約)	連絡日時	発見日時	連絡場所	原発からの距離(約)
①12/08 17:30	12/08 16:20	福岡市西区周船寺	39km	⑨12/11 13:00	12/10 12:00	高知県劔野北町 保育園	345km
②12/09 08:24	不明	愛媛県西予市野村町大西	263km	⑩12/12 20:00	12/08 17:00	愛媛県の山の中	-
③12/09 08:42	朝の散歩中	愛媛県八幡浜市穴井	238km	⑪12/15 16:00	12/15 14:00	奈良県吉野郡十津川村の川の岸辺	554km
④12/09	12/08 21:00	徳島県那賀郡那賀町木頭西宇	403km	⑫12/20 朝	不明	大分県別府市	156km
⑤12/10 09:40	12/08 16:30	高知市鴨部	340km	⑬01/09 朝	01/08	高知県高岡郡津野町大野	310km
⑥12/10 17:00	12/10 09:00	高知県高岡郡日高村下分「錦山カントリークラブ」	328km	⑭01/21 11:30	01/11	高知県土佐市永野	325km
⑦12/10	12/09	佐賀市鍋島	48km	⑮02/08 13:00	1/30 午前	高知県土佐市石イノシジメ中	336km
⑧12/11 13:00	12/10 朝	高知市介良 庭の花壇	350km	⑯02/14 17:00	02/14 17:00	奈良県吉野郡十津川村谷瀬	554km

「風プロ」は今後3回実施予定です。2013年初頭には「第2弾実行委員会」が始動しています。この取り組みは「原発なくそう！」という意思表示も目的にしています。興味を持たれた方、ぜひ第2弾に参加してみませんか？「原発なくそう」の想いを語ってみませんか？

わたしたちはこれを契機に、脱原発・反原発で一致するみなさん、まだこの訴訟の原告になられていないみなさんとも手を取り合い、大きな取り組みにしていきたいと考えています。

最後に、この風船プロジェクト第1弾に大変多くのご支援・ご協力を頂きましたことを心より感謝申し上げます。

風船プロジェクトを今後も実施するにあたり、引き続きご支援・カンパのご協力をお願い申し上げます！

## 振込口座

▼西日本シティ銀行 前原(まえばる)支店  
普通口座……………**1815643**  
加入者名……………風船プロジェクト代表 柳原 憲文  
※一口¥1,000より

「風プロ」の最新情報は、下記にてチェック！！

ホームページ <http://genkai-balloonpro.jimdo.com/>  
メールアドレス [balloonpro2012@gmail.com](mailto:balloonpro2012@gmail.com)  
facebook <https://t.co/b118qYW4>  
twitter @balloonpro2012



### 脱原発の願い 天へ

「放射能拡散、風船で検証」  
九州電力玄海原発（佐賀県玄海町）で事故が起き、放射性物質が放出された場合、どこまで拡散するのかを調べようと、福岡、佐賀両県の市民団体が8日、原発の近くから約1千個の風船を飛ばした。  
原発の停止を求めて係争中の「原発なくそう！九州玄海訴訟」のメンバーが中心。約150人が参加し、合図に合わせて手を離すと、色とりどりの風船が空へと一気に舞い上がった。

風船には連絡先を記したカードを付け、拾った人に連絡を呼びかけている。裏には「自然を守ろう」「原発さよなら」など、参加者のメッセージが書き込まれている。  
飛ばした風船は風に乗りあつたという間に小さくなった。福岡市から佐賀県鳥栖市に妻子と避難している木村雄一さん(52)は「風船ですらあれだけ飛ぶ。放射性物質ならさらに速く飛ぶのでは」と話した。(岡田航撮影)



▲2012年12月9日 佐賀新聞  
▲2012年12月9日 朝日新聞

発行 原発なくそう！九州玄海訴訟 風船プロジェクト実行委員会  
佐賀中央法律事務所 Tel 0952(25)3121 Fax 0952(25)3123  
↓1万人の原告団めざしまだまだ原告募集中！  
弁護団ホームページ <http://no-genpatsu.main.jp/>

## 風船プロジェクト 第2弾

4月14日(日)  
場所 玄海町内  
(雨天延期)  
詳しくは、ホームページをご覧ください。

